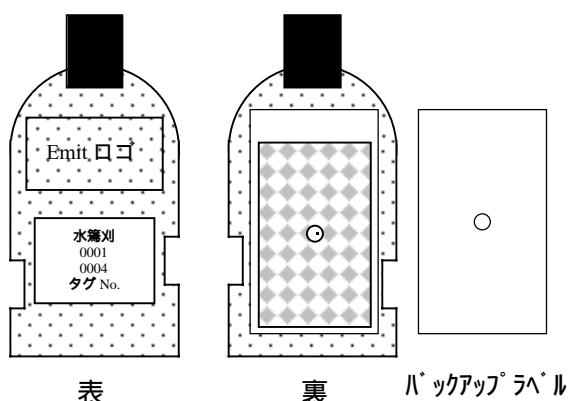


# 重要！ E-card に関する注意点（タッチ、ゴール時の注意）

## E-card のチーム内での引継について

E-card 4 枚とバックアップラベル 7 枚（ベテランは 3 枚、バックアップラベルは 4 枚）を確認して下さい。1,4 走者と 2,5 走者および 3,6 走者で同じ E-card を使います。7 走者のみ使いまわしはありません（ベテランは 1, 4 走が使いまわしで、2 走、3 走は使いまわしなし）。E-card の表側（バックアップラベルを貼る側と反対側）にチーム名とゼッケン番号が記載されたラベルが貼られていることを確認ください。競技者は下図を参照し、バックアップラベルを E-card に装着してください。主催者側ではコンピュータが失格と判定したとき以外は、バックアップラベルは回収しません。尚、同じチーム内でも登録外のカードを使用した場合は、全部のコントロールを通過したことが証明されても、「失格」となります。失格と判定された場合、リスタート後、バックアップラベルの正解パターンとハンディプリンタに記された履歴から、各チームで照合していただきます。なお、バックアップラベルへの情報の書き込みは自由に行っていただいて構いません。

4・5・6 走の方でリスタートにかかって、E-card が引き継げない場合は、臨時に発行いたしますので、本部までお越しください。



バックアップラベルを各自でセットして下さい。  
E-card の上下にツメが付いています。  
外れないようにしっかりと止めてください。

## スタートの方法：

前走者がビジュアルレーンを通ったら、次走者は待機枠に入ります。待機枠入口に E-card を動作開始状態にする（アクティブにするといいます）ためのスタートユニットが設置されています。各自で、E-card をユニットにはめ込んで下さい。その際、各自で手で日差しをさえぎって、シグナル部分が 2 回点滅するのをご確認ください。点滅しない場合は、E-card が動作状態になっていませんので再度確認できるまで同じ動作を行って下さい。昨年もアクティブ不良のままスタートした方が少なからずいます。必ず 2 回の点滅を確認してスタートするようにして下さい。

## ゴールでの計時と記録の読み取り

ゴールでは、一般の大会と同じようにストップウォッチで正式計時を致しますが、今回はゴール後直ちにゴール順を崩さず、記録を電子的に読み取らせていただく必要があります。そのため、ゴール後のいわゆる「追い越し禁止」は勿論のこと、下記のように**記録を読み取るまでは、ゴール順を崩さず**、また倒れこむようなこともことなく競技運営に協力していただくようお願いいたします。

- (1) ゴールしてチェンジオーバーした後は、直ちに、ストップウォッチと連動しているフィニッシュユニットにパンチして下さい。これによって E-card の内蔵時計が停止します。パンチングフィニッシュ（パンチした瞬間をゴールとする方式）と同じと考えていただいて結構です。
- (2) 次にゴール順の記録と完走の判定、及びバックアップのために 3 つのリーディングユニットに、順に E-card をはめて頂きます。最初の読み込みは、クラブカップ・ベテランカップ、走順に関係無く全走者同じユニットを使用します。
- (3) 次に 2 つのリーディングユニットに、順に E-card をはめて頂きます。この読み込みでは走者別に 2 つのレーンに分かれます。クラブカップの 1,2,3,7 走者とベテランカップの 1,2,3 走者がひとつのレーンに入り、クラブカップの 4,5,6 走者とベテランカップの 4 走者がもうひとつのレーンを使います。違う方のユニットで E-card を読み込むと、成績処理が正しく行われず、失格になる可能性がありますので、**自分の走順をはっきりと**

**申告し、係員の誘導に従ってください。**

- (4) 失格の疑いがある場合、(3)でペナチェック用のユニットに E-card をはめた瞬間に判別されます。この場合係員が失格であることを伝えます。失格の宣告を受けた走者のみ、ペナ専用のユニットにもう一度 E-card をはめていただきます。尚、失格と判定された場合のみバックアップラベルを回収します。ゴールが集中している時は e-card ごと回収する場合があります。落ち着いているときを見計らって後でチームの方が取りにきて下さい。

上記(1)~(4)までを各走者にセルフで行っていただきます。E-card およびバックアップラベルの回収は計センでは行いません。そのまま、各チームに持って帰っていただき、使いまわしまたは保管ください。ペナの照合はリスタート後、各チームで行っていただきます。バックアップラベル及びハンディプリンタに記された履歴と、自分の走った地図とで照合確認を各自で行って下さい。その上で納得いかない場合のみ、本部に調査依頼を提出してください。プログラムにも書きましたが、通常運営業務中に失格内容の確認を要求することはしないで下さい。運営への支障がはなはだしい場合は、その方の所属するクラブ全体を失格といたします。E-card は競技終了後、水洗いした後、4 枚セット（ベテランは 3 枚セット）で返却してください。場所及び時間は放送で案内いたします。

尚、リレー運営ではあまりの煩雑さ故、大会後のラップ公開や解析などはいたしません。失格判定のみの利用で、幅をつけても、上位の人の戦況解説くらいにとどめるつもりです。ご容赦下さい。（生データをどこかのサイトにおくということももしかしたらやるかもしれません）

## ゴール・計センレイアウト

■は Ecard をセットして頂くユニット 1 個をあらわします。

